

令和 8 年

第 3 回市議会定例会 報告第 7 号

令和 7（2025）年度一般財団法人函館市住宅都市施設

公社決算の報告について

一般財団法人函館市住宅都市施設公社の令和 7（2025）年度決算
を別紙のとおり報告する。

令和 8 年 9 月 1 日提出

函館市長 大 泉 潤

（根拠規定）

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項

令和7（2025）年度決算に関する書類

〔 自 令和7（2025）年 4月 1日
至 令和8（2026）年 3月31日 〕

総事業費 決算額 1,977,805,017 円 （前年度 1,984,407,450 円）

I 事業内容

【住生活環境向上事業会計】

決算額 10,729,936 円 （前年度 11,735,857 円）

1 住宅関連

決算額 2,072,023 円 （前年度 2,062,866 円）

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

イ 住民の住宅及び住宅地にかかる啓発・相談

（単位：円）

事業名	内容																												
住宅環境向上推進事業 (決算額 2,072,023)	SDGsの目標の一環である、住み続けられるまちづくりへの取り組みを推進するための調査研究として、市内マンションの現地確認をし、調査内容・方法の検討を行った。 空き家の利活用に関する調査については、他都市が行っている事業展開等の情報を収集し、空き家の活用方法を検討した。 ● 実施概要 ・ 住宅相談 住宅の新築やリフォームなどについて、住宅性能の向上やトラブルの防止などを目的として建築士の資格を有する相談員を配置し、技術的な相談に対応するほか、特定の専門分野に係わる相談については、専門的知識や技術を有する団体や機関を紹介するなど適切な指導助言を行った。 [相談内容] (単位：件) <table><tr><th>区分</th><th>件数</th><th>区分</th><th>件数</th></tr><tr><td>敷地関係</td><td>5</td><td>工事費等</td><td>14</td></tr><tr><td>計画・設計</td><td>0</td><td>敷金</td><td>0</td></tr><tr><td>施工</td><td>26</td><td>法律</td><td>10</td></tr><tr><td>材料</td><td>3</td><td>訪問業者</td><td>0</td></tr><tr><td>契約</td><td>12</td><td>その他</td><td>4</td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>74</td></tr></table>	区分	件数	区分	件数	敷地関係	5	工事費等	14	計画・設計	0	敷金	0	施工	26	法律	10	材料	3	訪問業者	0	契約	12	その他	4			計	74
区分	件数	区分	件数																										
敷地関係	5	工事費等	14																										
計画・設計	0	敷金	0																										
施工	26	法律	10																										
材料	3	訪問業者	0																										
契約	12	その他	4																										
		計	74																										

・マンション管理相談

NPO法人函館マンション管理組合ネットワークと協働で住民の住生活環境の向上のため、マンションの管理等に関する相談を行った。

[相談内容] (単位：件)

区分	件数	区分	件数
管理	19	法律	14
トラブル	8	組合運営	12
建築	7	その他	7
		計	67

・住まいづくりデザイン事業

北海道・函館市・関係団体と連携し、マンション管理組合及び住民を対象に、マンション管理等に関する一般的知識などを習得するためのセミナーを共催で行った。

開催日 令和8年3月1日（日）

セミナー名 マンション管理セミナー

参加者 52名

主催・共催・後援

主催 函館マンション支援センター

共催 一般財団法人函館市住宅都市施設公社

NPO法人函館マンション管理組合ネットワーク

後援 函館市

住民の住生活環境の向上を図ることを目的に、安心して安全な住まいづくりに関する知識や情報を提供する場としてセミナーを開催し、ホームページで動画公開を行った。

開催日 令和7年10月3日（金）

セミナー名 住まいの住宅セミナー2025

参加者 46名

演題 「屋外と外壁のリフォームからメンテナンスまで」

2 緑化関連

決算額

8,657,913 円

(前年度

9,672,991 円)

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

イ 緑化推進に係る啓発・相談

(単位：円)

事業名	内容
緑化環境向上推進事業 (決算額 8,657,913)	住民一人ひとりが心地よく暮らすための緑化環境づくりや植物の持つ力を活かした心身の健康や活用について提案し、活動を支援した。 また、地域と協働で、緑の大切さを伝え絶やさない活動を行ったほか、幼少期から植物に触れる機会をつくるなど緑化活動を支援した。 ●実施概要 ・花と緑に関する相談 草花や樹木など、花と緑に関する相談を受け、適切な助言を行った。 ・講座での緑化啓発・普及 季節に合わせた花の寄せ植えやフラワーアレンジメントのほか、自然素材を利用したリースづくりなどの講座を開催した。 ・植物による心の癒し、機能回復など効果への支援 植物を活用した園芸療法的取り組みを行っている医療・福祉施設や園芸療法に興味のある一般の方を対象に植物の癒し効果により、心身の回復を目指す療法について学ぶ講習会を開催した。 ・町会、学校等との協働で緑の募金運動 みどり豊かな住みよい環境づくりのため、市内各所で緑の募金運動（家庭募金・学校募金等）を実施した。 募金額 1,149,643円 ・緑化活動団体への支援 函館駅周辺の花壇に花を植栽する団体へ花苗を提供し、花によるまちづくりの活動を支援した。 ・学校、認定こども園等への活動支援 市内の小学校や認定こども園等に、植物に触れ育てることの楽しさを知ってもらうため、色とりどりの花苗等を提供し、活動を支援した。

【収益事業等会計（指定管理事業・受託事業・収益事業・自主事業）】

決算額 1,957,148,847 円 （前年度 1,962,195,607 円）

1 住宅関連（公営住宅等の管理に関する事業）

決算額 622,239,081 円 （前年度 613,205,987 円）

（単位：円）

事業名	内容
(1) 市営住宅等管理業務 ① 指定管理事業 (決算額 445,379,328) ② 自主事業 ・ 公営住宅だより ・ 団地巡回修繕 (決算額 542,520)	函館市から指定管理者の指定を受け、市営住宅等の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務、また、市営住宅使用料の収納及び納付督促に関する業務を行った。 市営住宅戸数 5,850戸 特定公共賃貸住宅戸数 70戸 駐車場区画数 市営住宅 3,461区画 特定公共賃貸住宅 76区画 ・ 市営住宅入居者の生活環境の充実を図るため「公営住宅だより」を年2回4,500部ずつ発行した。 ・ 市営住宅入居者のうち、高齢者等を対象として、年4回団地を巡回し、軽微な住戸内修繕等を行った。 実施件数 129件
(2) シルバーハウジング生活 援助員派遣事業（受託事業） (決算額 6,593,400)	函館市から委託を受け、シルバーハウジング（市営住宅花園団地4号棟）において、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、その在宅生活を支援する生活援助員を派遣する業務を行った。
(3) 道営住宅等管理業務 ① 指定管理事業 (決算額 166,268,513) ② 自主事業 ・ 公営住宅だより	北海道から指定管理者の指定を受け、道営住宅等（函館市、北斗市及び七飯町）の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務並びに道営住宅等使用料等の納付督促に関する業務を行った。 道営住宅戸数 2,055戸 駐車場区画数 1,889区画 ・ 道営住宅入居者の生活環境の充実を図るため「公営住宅だより」を年2回2,000部ずつ発行した。

・ 団地巡回修繕 (決算額 237,820)	・ 道営住宅入居者のうち、高齢者等を対象として、年4回団地を巡回し、軽微な住戸内修繕等を行った。 実施件数 62件
(4) 北海道公営住宅家賃等徴収事務業務（受託事業） (決算額 2,893,000)	北海道から委託を受け、道営住宅使用料等の納入通知書の発行や徴収した道営住宅使用料等の北海道への払込事務、徴収後のシステム処理等の業務を行った。
(5) 北海道住宅供給公社資産管理補完等業務（受託事業） (決算額 324,500)	北海道住宅供給公社から委託を受け、旭岡団地内分譲地の管理・補完等に関する業務を行った。

2 建築物等関連（公共及び民間建築物に関する事業）

決算額 436,519,059 円 （前年度 422,512,691 円）
（単位：円）

事業名	内容
(1) 公共建築物等維持補修業務（受託事業） (決算額 412,096,480)	函館市から委託を受け、公共建築物等の維持補修に関する業務を行った。 維持補修実績 710件 公共工事实績 19件
(2) 介護保険住宅改修費支給に係る業務（受託事業） (決算額 9,244,978)	函館市から委託を受け、介護保険住宅改修工事費の支給に係る申請受付や工事内容の審査・現地確認等に関する業務を行った。 住宅改修費事前承認申請受付 1,041件 支給申請受付 1,010件 現地確認業務 119件
(3) 建築確認検査事業（収益事業） (決算額 15,177,601)	建築基準法に基づく指定確認検査機関として、函館市、北斗市及び七飯町に建築される住宅等の確認検査業務を行った。 確認申請件数 410件 完了検査申請件数 490件

3 公園関連（公園及び街路樹等の維持管理に関する事業）

決算額 898,390,707 円 （前年度 926,476,929 円）

《公園関連》 (単位：円)

事業名	内容
(1) 函館市都市公園（東部地区）	
① 指定管理事業 (決算額 159,149,511)	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、見晴公園や市民の森ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（東部地区）の管理に関する業務を行った。
② 受託事業 その他公園管理業務 (決算額 9,935,117)	函館市から委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進に努めた。
③ 自主事業	
・ 売店事業	・ 市民の森において、ソフトクリーム等を販売した。
・ 自動販売機設置事業 (決算額 41,416,961)	・ 函館市都市公園（東部地区）において、飲料等の自動販売機を設置した。
・ ホタルの里づくりの促進事業	・ 見晴公園内において、「函館ホタルの会」の活動を支援し、園内の水生環境保全に努めた。 ホタル観賞会開催期間：7月20日～7月31日
・ 園内植物調査研究事業	・ 見晴公園と市民の森において、植物調査を実施し、美しい景観を維持し続けるための研究を行った。
・ 見晴公園ボランティア活動推進事業	・ 道内唯一の国指定文化財庭園（香雪園）がある見晴公園において、ボランティアと協働で景観維持や植物管理のための活動を行った。
・ アジサイサポート隊活動推進事業	・ 市民の森の魅力であるアジサイの維持管理業務のほか、ボランティアと協働し、その魅力をPRするための活動を行った。
・ 市民の森アジサイ関連イベント開催事業	・ 道内最大規模のアジサイ園を有する市民の森の魅力を伝えるため、アジサイを利用した様々な催しを行い、利用促進を図った。 アジサイフェスタ 7月13日開催

公園活用講座 (決算額 322,432)	公園の利用促進や利用者の満足度の向上を図るため講座を開催した。 〈見晴公園〉 春の自然散策 5月24日開催 冬の見晴公園巡り 2月14日開催 〈市民の森〉 挿し木 7月13日開催 アジサイドライフラワー作製 8月25日開催 アジサイリース作り 11月17日開催
(2) 函館市都市公園（西部地区） ① 指定管理事業 (決算額 203,539,090) ② 受託事業 その他公園管理業務 (決算額 6,981,434) ③ 自主事業 - 自動販売機設置事業 (決算額 225,265) - 函館山ふれあいセンターボランティア活動推進事業 - 函館山トレッキングクイズラリー開催事業 - 函館公園ファミリーフェスタ開催事業	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、函館山緑地や函館公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（西部地区）の管理に関する業務を行った。 函館市から委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進に努めた。 - 函館市都市公園（西部地区）において、飲料等の自動販売機を設置した。 - 函館山を訪れる登山者等に函館山の自然の魅力、自然保護のあり方やマナーを伝える活動を函館山自然観察ボランティアと協働で行った。 - 自然とのふれあいや健康づくりのため、登山を兼ねたクイズ形式の「函館山トレッキングクイズラリー」を開催した。 開催期間：5月24日～6月1日 - 親子で楽しめるクイズラリーや体験会などを行う「函館公園ファミリーフェスタ」を開催した。 9月6日開催

公園活用講座 (決算額 473,937)	公園の利用促進や利用者の満足度の向上を図るため、講座を開催した。 〈函館山緑地〉 自然観察会 4月～10月 計7回開催 〈函館公園〉 市民協働で造られた函館公園を巡って見よう！ ～歴史遊歩～ 9月20日開催 小さな動物たちを樹脂粘土で作成して見よう！ ～親子工作体験～ 1月10日開催
(3) 函館市都市公園（北部地区） ① 指定管理事業 (決算額 162,757,944) ② 受託事業 その他公園管理業務 (決算額 9,935,117) ③ 自主事業 - 自動販売機設置事業 (決算額 123,932) - 五稜郭公園サクラ見守り隊活動推進事業 - 昭和公園ボランティア隊活動推進事業 - 昭和公園イベント開催事業	函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、五稜郭公園や昭和公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（北部地区）の管理に関する業務を行った。 函館市から委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進に努めた。 - 函館市都市公園（北部地区）において、飲料等の自動販売機を設置した。 - 五稜郭公園のサクラの葉の色や厚さなど樹木の状態を観察し、環境対策の効果等を確認することにより、サクラを後世に引き継いでいく活動を行った。 - 花壇づくりや植物の手入れのほか、昭和公園主催イベントをボランティア隊と協働で行った。 - 親子で楽しめるクイズやお祭りでの出店をイメージした「昭和公園ちょこっと祭り」を開催した。 7月5日開催

・ 公園活用講座 (決算額 152,921)	・ 公園の利用促進や利用者の満足度の向上を図るため、講座を開催した。 〈五稜郭公園〉 おちば帳づくり体験会 11月15日開催 〈昭和公園〉 親子で学ぼう救命救急講習会 1月9日開催
(4) 道立公園管理業務 ① 指定管理事業 (決算額 57,830,759) ② 自主事業 ・ 自動販売機設置事業 (決算額 558,261)	北海道から指定管理者の指定を受け、道南四季の杜公園の管理に関する業務を行った。 また、自然や景観等を活かした講座やイベントを開催し、公園利用者の満足度の向上を図った。 丘の家でリースやスワッグ等を販売したほか、園内に飲料等の自動販売機を設置した。
(5) はこだてMOMI-Gフェスタ開催業務（受託事業） (決算額 6,968,000)	函館市から委託を受け、道内唯一の国指定文化財庭園（香雪園）のある見晴公園の紅葉を楽しんでもらうため、10月17日から11月3日までの期間ライトアップを行った。
(6) 函館市都市公園ナラ枯れ被害木トラップ設置等業務（受託事業） (決算額 3,489,594)	函館市から委託を受け、近年被害が拡大しているナラ枯れの抑制を目的として、被害木へのトラップ設置及び周辺木へのビニール被覆による防除対策を実施した。 〈見晴公園〉 トラップ設置 42本 ビニール被覆 100本 〈市民の森〉 トラップ設置 17本
(7) サクラ環境対策業務（受託事業） (決算額 11,407,000)	函館市から委託を受け、五稜郭公園・函館公園・見晴公園のサクラを対象に令和3年度に実施した初期診断の結果を基に特に対策が急がれる樹木を選定し、次の業務を行った。 (1) 施肥 2,162本 (2) キノコ類除去 70本 (3) 食害虫対策(コスカシバ) 1,410本 (4) 食害虫対策(シロアリ) 29本

《街路樹等関連》

(単位：円)

事業名	内容
(8) 緑地等管理業務（受託事業） (決算額 36,326,671)	函館市から委託を受け、沿道花いっぱい運動や公共花壇の維持管理等に関する業務を行った。
(9) 街路樹および植樹樹等 維持管理業務（受託事業） (決算額 180,438,750)	函館市から委託を受け、街路樹剪定等及び植樹樹の草刈、薬剤散布等の維持管理に関する業務を行った。 街路樹 98路線 植樹樹 150路線 薬剤散布 18路線
(10) 市有共同墓地管理業務 (受託事業) (決算額 6,358,011)	函館市から委託を受け、市有共同墓地の草刈等維持管理に関する業務を行った。 業務実績 市有共同墓地 9箇所

【法人会計】

決算額 9,926,234 円 (前年度 10,475,986 円)
(単位：円)

事業名	内容
(1) 管理費 (決算額 9,926,234)	公社の事業を管理するため経常的に要する費用を計上した。

Ⅱ 財務諸表

1 貸借対照表

令和8(2026)年3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	510,380,801	480,012,028	30,368,773
売掛金	611,822	476,018	135,804
未収金	4,759,000	5,746,953	△ 987,953
商品	1,326,622	1,400,171	△ 73,549
貯蔵品	196,874	203,246	△ 6,372
前払費用	13,640	14,640	△ 1,000
前払金	374,953		374,953
流動資産 合計	517,663,712	487,853,056	29,810,656
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	
基本財産 合計	3,000,000	3,000,000	
(2) 特定資産			
自主事業積立資産	28,936,706	28,936,706	
財源調整積立資産	36,791,504	36,791,504	
売店施設減価償却引当資産	18,769,308	18,531,803	237,505
特定資産 合計	84,497,518	84,260,013	237,505
(3) その他固定資産			
建物	11,270,872	10,436,929	833,943
建物附属設備	4,231,864	4,838,607	△ 606,743
構築物	6,184,724	6,747,137	△ 562,413
車両運搬具	6	6	
機械装置	3,788,579		3,788,579
什器備品	13,240,283	9,238,130	4,002,153
ソフトウェア	5,431,492	2,949,408	2,482,084
敷金	1,200,000	1,200,000	
投資有価証券	60,000,000	60,000,000	
リサイクル預託金	32,550	32,550	
長期前払費用	380,000	620,000	△ 240,000
その他固定資産 合計	105,760,370	96,062,767	9,697,603
固定資産 合計	193,257,888	183,322,780	9,935,108
資産 合計	710,921,600	671,175,836	39,745,764
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	111,569,137	145,251,402	△ 33,682,265
未払法人税等	42,606,300	29,680,300	12,926,000
預り金	24,099,920	26,146,024	△ 2,046,104
賞与引当金	17,541,124	16,983,999	557,125
流動負債 合計	195,816,481	218,061,725	△ 22,245,244
2. 固定負債			
固定負債 合計			
負債 合計	195,816,481	218,061,725	△ 22,245,244
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
函館市基本財産出えん金	3,000,000	3,000,000	
指定正味財産 合計	3,000,000	3,000,000	
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	512,105,119	450,114,111	61,991,008
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(84,497,518)	(84,260,013)	(237,505)
正味財産 合計	515,105,119	453,114,111	61,991,008
負債及び正味財産 合計	710,921,600	671,175,836	39,745,764

2 正味財産増減計算書

令和7（2025）年4月1日から令和8（2026）年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	8,250	60	8,190
ア 基本財産受取利息	8,250	60	8,190
② 特定資産運用益	364,000	65,000	299,000
ア 特定資産受取利息	364,000	65,000	299,000
③ 事業収益	2,080,586,487	2,052,398,378	28,188,109
ア 自主事業収益	906,743	817,816	88,927
イ 受託事業収益	703,491,389	674,450,120	29,041,269
ウ 指定管理事業収益	1,294,014,827	1,274,202,940	19,811,887
エ 収益事業収益	82,173,528	102,927,502	△ 20,753,974
④ 受取補助金等		4,000,000	△ 4,000,000
ア 受取地方公共団体補助金		4,000,000	△ 4,000,000
⑤ 雑収益	1,443,588	1,568,288	△ 124,700
ア 受取利息	270,000	270,000	
イ 雑収益	1,173,588	1,298,288	△ 124,700
経常収益計	2,082,402,325	2,058,031,726	24,370,599
（2）経常費用			
① 事業費	1,967,878,783	1,973,931,464	△ 6,052,681
役員報酬	19,548,000	18,956,200	591,800
給与	240,576,989	243,024,438	△ 2,447,449
賞与引当金繰入額	17,348,172	16,797,176	550,996
臨時雇賃金	116,359,903	134,234,502	△ 17,874,599
福利厚生費	70,373,350	73,098,074	△ 2,724,724
管理人報酬	7,868,700	8,119,820	△ 251,120
会議費	13,068	33,495	△ 20,427
旅費交通費	1,627,311	1,380,060	247,251
通信運搬費	7,093,003	7,682,995	△ 589,992
消耗什器備品費	2,897,269	3,851,433	△ 954,164
消耗品費	25,763,328	25,287,183	476,145
原材料費	593,069	865,975	△ 272,906
修繕費	2,324,135	152,306	2,171,829
交際費	13,627	10,000	3,627
印刷製本費	1,673,275	2,166,626	△ 493,351

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
燃料費	8,671,082	21,944,435	△ 13,273,353
仕入原価	24,910,213	29,513,263	△ 4,603,050
光熱水費	57,300,828	68,346,651	△ 11,045,823
手数料	3,108,203	2,229,854	878,349
賃借料	31,316,930	30,974,034	342,896
委託費	20,713,243	21,308,386	△ 595,143
施設整備費	383,111,880	369,007,819	14,104,061
住宅等維持管理費	441,831,305	431,179,463	10,651,842
公園等維持管理費	408,900,814	388,528,348	20,372,466
保険料	3,632,440	4,028,990	△ 396,550
諸謝金	132,000	252,000	△ 120,000
報償費	523,143	553,493	△ 30,350
租税公課	57,401,150	58,110,050	△ 708,900
広告料	1,623,600	1,545,965	77,635
支払負担金	1,603,016	2,379,910	△ 776,894
機械装置減価償却費	55,001		55,001
建物減価償却費	793,530	1,010,469	△ 216,939
建物附属設備減価償却費	576,291	408,597	167,694
構築物減価償却費	507,170	507,170	
車両運搬具減価償却費		229,403	△ 229,403
什器備品減価償却費	5,749,889	5,089,824	660,065
ソフトウェア償却費	1,337,556	1,116,236	221,320
雑費	6,300	6,821	△ 521
② 管理費	9,926,234	10,475,986	△ 549,752
役員報酬	2,172,000	2,101,800	70,200
給与	2,338,610	2,365,190	△ 26,580
賞与引当金繰入額	192,952	186,823	6,129
臨時雇賃金	272,579		272,579
福利厚生費	648,002	683,808	△ 35,806
会議費	32,032	20,152	11,880
旅費交通費	150,000	280,340	△ 130,340
交際費	25,690	57,720	△ 32,030
手数料	3,700	4,340	△ 640

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
賃借料	1,714,340	1,719,400	△ 5,060
委託費	787,600	1,051,600	△ 264,000
保険料	784,720	788,300	△ 3,580
租税公課	288,109	297,463	△ 9,354
支払負担金	160,640	97,280	63,360
建物減価償却費	173,997	173,997	
建物附属設備減価償却費	30,452	30,452	
構築物減価償却費	55,243	55,243	
什器備品減価償却費	60,808	60,808	
ソフトウェア償却費	34,760	501,270	△ 466,510
経常費用計	1,977,805,017	1,984,407,450	△ 6,602,433
当期経常増減額	104,597,308	73,624,276	30,973,032
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
ア 什器備品売却益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
① 除却損失			
ア 什器備品除却損			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	104,597,308	73,624,276	30,973,032
法人税、住民税及び事業税	42,606,300	29,680,300	12,926,000
当期一般正味財産増減額	61,991,008	43,943,976	18,047,032
一般正味財産期首残高	450,114,111	406,170,135	43,943,976
一般正味財産期末残高	512,105,119	450,114,111	61,991,008
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金			
② 一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	
III 正味財産期末残高	515,105,119	453,114,111	61,991,008

Ⅲ 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価の方法
満期保有目的の債権は償却原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産については、建物及び建物附属設備は定額法、その他は定率法による減価償却を実施している。
無形固定資産については、定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
小 計	3,000,000			3,000,000
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706			28,936,706
財源調整積立資産	36,791,504			36,791,504
売店施設減価償却引当資産	18,531,803	237,505		18,769,308
小 計	84,260,013	237,505		84,497,518
合 計	87,260,013	237,505		87,497,518

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	－
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	－
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706	(0)	(28,936,706)	－
財源調整積立資産	36,791,504	(0)	(36,791,504)	－
売店施設減価償却引当資産	18,769,308	(0)	(18,769,308)	－
小 計	84,497,518		(84,497,518)	－
合 計	87,497,518	(3,000,000)	(84,497,518)	－

4. 担保に供している資産

該当する資産はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

・その他固定資産

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	32,366,417	21,095,545	11,270,872
建 物 附 属 設 備	6,693,874	2,462,010	4,231,864
構 築 物	9,372,026	3,187,302	6,184,724
車 両 運 搬 具	5,657,059	5,657,053	6
機 械 装 置	3,843,580	55,001	3,788,579
什 器 備 品	39,818,742	26,578,459	13,240,283
ソ フ ト ウ ェ ア	8,770,080	3,338,588	5,431,492
合 計	106,521,778	62,373,958	44,147,820

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

売 掛 金 611,822円

未 収 金 4,759,000円

7. 保証債務等の偶発債務

該当する債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
北 海 道 電 力 債	60,000,000	59,617,440	△ 382,560
北 海 道 電 力 債	40,000,000	39,505,760	△ 494,240

9. その他

収益事業等会計から住生活環境向上事業会計及び法人会計への繰入金

収益事業等会計から住生活環境向上事業会計への繰入金9,917,593円は、調査及び啓発・相談事業費財源として充当するため収益事業等会計（建築物等関連・公園等関連）から支出した。

収益事業等会計から法人会計への繰入金8,339,707円は、管理運営費の財源として充当するため収益事業等会計（住宅関連・公園等関連）から支出した。